業績ハイライト

■ グループ保有契約年換算保険料

2兆7,824億円

保有契約年換算保険料は、安定的に推移し、前年度末 比0.0%の減少となりました。



※住友生命、メディケア生命、シメトラの合算 シメトラの実績は、完全子会社化後の実績を反映。2015年度末の保有契 約年換算保険料は、完全子会社化(2016年2月1日)時点の数値を合算

■ グループ新契約年換算保険料

2,099億円

新契約年換算保険料は、住友生命において、円建貯蓄性商品の販売が減少した影響等により、前年度比2.4%減少となりました。



※住友生命、メディケア生命、シメトラの合算 シメトラの実績は、完全子会社化後の実績を反映 (2016年度実績対象期間:2016年2月~12月)

■■連結保険料等収入

2兆6,056億円

連結保険料等収入は、住友生命において、円建貯蓄性 商品の販売が減少したこと等により、前年度比3.1%の 減少となりました。



※シメトラの実績は、完全子会社化後の実績を反映 (2016年度実績対象期間:2016年2月~12月)

■ グループ基礎利益

3,976億円

グループ基礎利益は、住友生命において、外国債券の 積増しにより、利息収入が増加したこと等により、前年 度比9.3%の増加となりました。



※住友生命とメディケア生命の基礎利益およびシメトラ、バオベトHD、 BNIライフ、PICC生命の税引前利益(住友生命の持分相当額)を合算し、 一部の内部取引等を調整して算出。シメトラの実績は、完全子会社化 後の実績を反映(2016年度実績対象期間:2016年2月~12月)

■■ 連結ソルベンシー・マージン比率

915.6%

連結ソルベンシー・マージン比率は915.6%と引き続き 健全とされる200%を十分に上回りました。



➡ 内部留保※残高

1兆**9,127**億円

2018年度末においては、内部留保を1.098億円積み増 し、残高は1兆9,127億円となりました。



※危険準備金、価格変動準備金、価格変動積立金、基金償却準備金(基金償 却積立金を含む)の合計

エンベディッド・バリュー

3兆6,990 億円

住友生命グループのエンベディッド・バリューは、新契 約の獲得等の事業活動による成果がある一方、国内金 利および株価の低下等により、前年度末比798億円の 減少となりました。



- ※1 2016年度より超長期の年限の金利の設定について、終局金利を用 いた方法へと見直しを行っており、2015年度末についても同様の 方法により再評価を行っています。
- ※2 計算方法等の詳細はホームページに掲載の「2018年度末ヨーロピア ン・エンベディッド・バリューの開示」をご確認ください。

■ 格付の状況

お客さまをはじめとするステークホルダーの皆さまに、財務の健全性等を客観的に判断いただく材料の一つとして、 格付会社から格付を取得しています。今後も格付の維持・更なる向上を目指します。

格付取得状況(2019年6月末現在)

スタンダード&プアーズ(S&P) 保険財務力格付

【Aの定義】

保険会社が保険契約債務を履行する能力は 高いが、上位2つの格付に比べ、事業環境が 悪化した場合、その影響をやや受けやすい。

ムーディーズ(Moody's) 保険財務格付

【Aの定義】

中級の上位と判断され、信用リスク が低い債務に対する格付。

格付投資情報センター(R&I) 保険金支払能力格付

【AAの定義】

保険金支払能力は極めて高く、優 れた要素がある。

日本格付研究所(ICR) 保険金支払能力格付

【AAの定義】

債務履行の確実性は非常に高い。

- ※1格付は独立した第三者である格付会社が、保険会社の保険金支払に関する確実性 をアルファベットと記号などで表したものです。会社の財務・収支情報、営業・経営戦略などさまざまな情報に基づき決定されます。なお、格付は格付会社の意見であり、
- 保険金の支払などについて格付会社が保証するものではありません。 ※2 格付は経済環境等の変化により、将来変化する可能性があります。
- ※3 上記格付は、当社が依頼して取得したものです。
- ※4 上記格付の定義は各格付会社が公表しているものです。 ※5 同一等級内での相対的な位置付けを示すため、格付の後に「+」または「-」の記号 が付加されることがあります(ムーディーズは格付に、「1」「2」「3」という数字記号を付加しています。「1」が最上位、「3」が最下位を示します)。